

社協さくら

第159号
編集・発行

ふれあいネットワーク



社会福祉法人 佐倉市社会福祉協議会

発行人 谷田部 満

〒285-0013
佐倉市海隣寺町87番地 社会福祉センター2F
TEL 043-484-6197 TEL 043-486-2518
URL <http://www.sakurashakyo.or.jp>

多様なサービス提供を

佐倉市社会福祉施設協議会会員施設 施設長の一言

① 特別養護老人ホーム「志津ユウカリ苑」
青菅1008-7 TEL 463-2944

特養はユニット型個室と多床室を併設しており多様なニーズに対応しています。地域交流スペースを近隣の皆様の集いにご利用していただくなど、お気軽に足を運んでいただける施設です。

② 介護老人保健施設「ユウカリ優都苑」
青菅1010-15 TEL 460-7117

ユウカリ優都苑は、約3,000坪の「ケアガーデンみんなの庭」に隣接しております。このケアガーデンは自由に利用できるようになっており、毎月1回アニマルセラピーを開催しております。是非一度お友達と一緒に遊びに来てください。

③ 指定障害者支援施設「さくら千手園」
青菅1019 TEL 462-2008

さくら千手園では、家庭的な雰囲気を大切にしながら個々に合わせた支援を提供しています。また、千手会フェスタや新年会など、地域の方々と共に楽しめる行事もありますので、気軽に足を運んで遊びに来てください。

④ 指定生活介護事業所「木の宮学園」
青菅1051 TEL 463-1008

生活介護事業所「木の宮学園」・相談支援事業所「地域生活支援センター：レインボー」です。事業所を利用される皆さんは、毎日元気に通所しています。地域生活を支える拠点として、共に歩んでいければと考えています。

⑤ 指定生活介護事業所「オリオンハウス」
上志津1340-3 TEL 488-0441

オリオンハウスは、生活介護事業所です。身体障がいと知的障がいなどを併せ持つ方が多く通っています。10月に催されるオリオンまつりは毎年600名余りの入場者をお迎えし、賑やかにいきます。すっかり地域に根づきました。一度のぞいてみてください。

⑥ 特別養護老人ホーム「ゆたか苑」
上志津原字吉野9 TEL 463-6805

苑内は、全ての居室に自然の光が入り、風が通る人に優しい環境です。また、中庭には水車が回り、四季折々の花が心を落ち着かせる花壇とリハビリコートがあります。在宅から施設入所まで、各種サービスをご利用ください。

⑦ 軽費老人ホーム「くつろぎの里」
下志津552 TEL 462-2941

ケアハウスは40の個室と5室の夫婦部屋があります。デイサービスでは介護保険の方だけでなく支援費の方にも行っています。子供の無料空手教室も月2回開催しており地域の方に気軽に足を運んでいただけたらと思います。

⑧ 小規模多機能ホーム「ひまわりの里」
生谷1613-9 TEL 488-2571

ひまわりの里は、佐倉市内唯一の小規模多機能ホームです。通い・訪問・泊まりのサービスを柔軟に対応することで、ご自宅での介護が可能になります。家庭的な雰囲気、皆さん楽しく過ごしていますので、一度ご見学ください。

⑨ 軽費老人ホーム「ケアハウスちとせ」
生谷字松山75-10 TEL 464-1577

「ちとせ」は、現在60室ケアハウスとデイサービスを運営しています。来年には、100人定員の特別養護老人ホームを市内に開設を予定し、自立から介護の必要な高齢者まで、対応できるようになります。

⑩ 特別養護老人ホーム「佐倉白翠園」
岩名1011 TEL 486-8941

佐倉白翠園は、「地域交流」を基本指針の1つとして、雑祭りやシルバーダンス、流しそうめんなど、子供たち、地域の皆さん、ボランティアさんとの豊かな出会いを大切にしています。お気軽にお訪ねください。

⑪ 心身障害者福祉作業所「よもぎの園」
宮前2-13-1 TEL 486-8521

平成20年より社会福祉法人愛光が管理・運営を受託しております。京成佐倉駅から徒歩15分の場所にあり、閑静な住宅街の中にあります。施設内は完全バリアフリーとなっており、多種多様なニーズにお応えしております。

⑫ 単独型短期入所生活介護「さくら風の村」
山崎529-1 TEL 484-2106

さくら風の村は全室個室のユニット型ショートステイです。なじみの職員と安心して快適に過ごせる場、「また行きたい」と思えるようなサービスを目指し、その人らしい暮らしを応援します。いつでも見学大歓迎です。

⑬ 特別養護老人ホーム「さくら苑」
錦木町346 TEL 486-5050

さくら苑では、在宅でお暮らしの皆様が施設を利用しやすく快適に過ごしていただけますよう、個室9室を整備いたしました。ショートステイをためらう方も一度見学され、安心して過ごせる環境を是非ご覧ください。

⑭ 障害者支援施設「リホープ」
山王2-37-9 TEL 484-6395

「明日への希望を抱き、喜びある生活をめざす」これはリホープの基本方針です。点字名刺や手芸、陶芸、園芸・農耕などの生産活動のほか、クラブ活動を通じて生き甲斐を提供できるよう取り組んでいます。どうぞよろしくお願ひします。

⑮ 障害者支援施設「ルミエール」
山王2-37-9 TEL 484-6393

重度の知的障がいと視覚障がいを併せ持った(重複障がい)の方が暮らしている施設です。定員は60名です。「優しく丁寧に」をモットーに、外出等の行事や施設内でのグループ活動に力を入れた支援を行っています。

⑯ 障害者支援施設「めいわ」
山王2-37-9 TEL 484-6394

入所部と通所部があり、生活介護定員80名。施設入所支援定員56名です。老若男女、毎日賑やかに過ごしています。利用者に合わせた様々な活動を行っています。特におやつの出るものは人気が高いです。秋には法人全体での「秋祭り」を開催します。模擬店やバザーなど様々な出店があります。ぜひ、遊びにいらしてください。

⑰ 特別養護老人ホーム「はちす苑」
太田1145-1 TEL 483-4165

はちす苑では、地域に根ざした高齢者のためのトータルケアサービスをめざしています。特養では、お花見、納涼祭等、デイサービスでは、成田山参拝、ドライブ等楽しい時間を過ごしていただけるようさまざまな催しを企画しています。

⑱ 児童デイサービスI型事業所「佐倉市さくらんぼ園」
大篠塚1587 TEL 484-1050

平成20年度から社会福祉法人千手会が指定管理者になりました。児童デイサービス事業所です。0～18歳までの方が利用できます。現在は、就学前の方が7割です。日々親子での遊びを通して「子育て」の場を提供しています。

佐倉市内には、高齢者や障がいをもった方々が利用するさまざまな福祉施設があります。近年、介護保険、支援費制度(現障害者自立支援法)等により福祉サービスも身近なものとなりました。今回は、佐倉市社会福祉協議会に事務所を置き、地域の方々と助け合い共生しながら、地域福祉の増進を目的に作られ活動している、「佐倉市社会福祉施設協議会」に加入している20施設をご紹介します。

地域に愛される施設をめぐって

地域の皆さまには、身近にある施設を知っていただき、温かい声をかけてくださるようお願いいたします。

(この他、市内には約25の高齢者施設・社会福祉施設が運営されています)



⑲ 就労継続支援B型事業所「南部よもぎの園」
大篠塚1587 TEL 483-2829

平成19年4月に佐倉市の指定管理者として社会福祉法人千手会が指定を受け運営しています。利用定員は20名で現在は18名の方が利用されています。仕事内容は受注製品が中心ですが自主加工製品としてバッグ等製作を行い夏祭り等で出店しています。

⑳ 特別養護老人ホーム「弥富あさくら」
岩富町541 TEL 481-5131

特養100床とデイサービス20名の建設計画により平成22年4月1日開設いたしました新米の老人ホームです。一度、遊びにいらしてください。

※ 9月5日からの開催に各月9日	24日・9月	5日・8月	27・28日・7月
老会がの間各月9日	・第3回理事会	・地区社協	・内部会計監査
ままでの間各月9日	・第4回共同募金会	・会長会議	・役員・評議員研修
がの開催に各月9日	佐倉市支会理事会		

行事予定

社会福祉協議会(社協)は、みなさまの会費で運営されています。

平成21年度 事業・決算報告

事業報告

総括

世界的な経済不況の波が生活・福祉分野を直撃し、低所得世帯支援事業にも大きな影響が出てきている中、地域福祉活動計画「ともに歩むふくしプラン」と「社会協発展・強化計画」並びに年次計画に従い6項目を重点実施事項として各種事業を実施した。

○「ともに歩むふくしプラン推進委員会」では、ボランティアやNPOとの意見交換会、地域福祉推進フォーラムを開催するなど現状把握と課題の整理に取り組んだほか、「佐倉市社協発展・強化計画」に基づき、組織運営の合理化、管理業務の充実に努めた。

○雇用情勢の悪化により、特に30〜40歳代の失業による生活困窮者が増大し、生活福祉資金の制度改正と相まって、総合支援資金及び緊急小口資金の貸付相談が急増したため、相談体制を強化して対応した。

○法人後見事業については、先進地への視察や実績のある東京都品川区社協の職員を講師として招き役員・評議員研修を行った。

○職員の資質向上を図り、専門職としての職員を配置するため全社協や県社協の「コミュニケーションシヤル

訪問、配布した。招待の対象者は75才以上の高齢者は、14,547名だった。

2. ボランティア活動・市民活動の支援

ボランティア活動の相談やインフォーマルな相談に添えるため、コーディネートなどのスタッフを積極的に研修会等に参加させ資質の向上に努めた。ボランティアセンター運営委員会では、新たな助成金制度に向けての部会を設け事業企画を行えるよう体制を整えた。市民公益活動サポートセンターの指定管理事業は、初年度で各種研修や交流事業等の当初計画はほぼ達成できた。

3. 福祉情報の収集と提供

地域での見守りのきつかけとなるよう、災害等被災情報の提供を自治会等の地

1. 地区社会福祉協議会

地区社協が実施する各種会議・懇談会、事業などの様々な機会に担当職員が出向や解決に向けた活動の発掘、支援に取り組んだ。また、新型インフルエンザ拡大の恐れから敬老会を中止したため、訪問活動強化に取り組み、購入済みの記念品等は福祉委員等が個別に訪問、配布した。招待の対

2. ボランティア活動・市民活動の支援

ボランティア活動の相談やインフォーマルな相談に添えるため、コーディネートなどのスタッフを積極的に研修会等に参加させ資質の向上に努めた。ボランティアセンター運営委員会では、新たな助成金制度に向けての部会を設け事業企画を行えるよう体制を整えた。市民公益活動サポートセンターの指定管理事業は、初年度で各種研修や交流事業等の当初計画はほぼ達成できた。

4. 在宅福祉サービスの充実

日常生活自立支援事業では、個々の利用者に合わせたきめ細かい相談と他部門との連携による支援に取り組み、効率的運営に努めた。契約者数は、70件で県内広域センター最多の契約数となっている。居宅介護事業については、国からの交付金を受け介護職員の処遇改善に取り組んだ。

6. 会員拡大と基金の活用

な課題を発見できた。自治会・町内会等への説明会を開催し、会費や共同募金運動への協力をお願いした。また、福祉教育、地区社協活動、自治会活動支援で事業周知と併せて会費・募金と活動の循環を説明し、地域福祉活動への理解を求めた。

決算報告

概要

経常活動の部の収入では、昨年度の大口寄付を除いた一一般寄附、補助金、委託金が減少する一方、指定管理事業や介護保険事業などの公益事業や収益事業から一般会計への繰入れが約1,200万円あったため、昨年度の大口寄付を除いた実質は対前年比約4%の減に留まった。支出では、貸付事業の増加はあったもの

の、敬老事業の中止による支出減、経費節減による事務費の減等、全体では支出は抑制された。

事業別資金収支計算書

(単位:円)

勘定科目	社会福祉事業	公益事業	収益事業	合計
会費	21,957,281			21,957,281
寄附金	2,106,110			2,106,110
経常経費補助金	95,887,525			95,887,525
助成金	1,558,824	522,665		2,081,489
委託金	28,459,162	50,583,000		79,042,162
事業	19,362,097	4,939,976	25,263,816	49,565,889
介護保険		53,766,652		53,766,652
貸付事業等	6,061,000			6,061,000
共同募金配分金	25,919,339			25,919,339
負担金	1,217,397	40,452		1,257,849
雑収入	160,870	1,590,720		1,751,590
受取利息配当金	1,943,674			1,943,674
会計単位間繰入金	12,400,929	807,000		13,207,929
経理区分間繰入金	5,218,027	4,000,000		9,218,027
施設整備等寄附金	257,200			257,200
投資有価証券売却	34,000,000			34,000,000
積立預金取崩	8,013,445			8,013,445
退職共済預け金返済金	6,668,220			6,668,220
収入合計	271,191,100	116,250,465	25,263,816	412,705,381
売上原価			11,965,619	11,965,619
人件費	136,684,944	76,493,555	8,194,060	221,372,559
事務費	7,764,567	4,042,863	2,101,655	13,909,085
事業費	51,416,082	21,007,891		72,423,973
貸付事業等	8,150,000			8,150,000
助成金	17,659,511			17,659,511
負担金	238,800	213,946		452,746
会計単位間繰入金	807,000	9,527,079	2,837,850	13,207,929
経理区分間繰入金	5,218,027	4,000,000		9,218,027
積立預金積立	1,536,004			1,536,004
投資有価証券取得	33,979,600			33,979,600
減価償却費			11,091	11,091
退職共済預け金	7,463,730			7,463,730
固定資産取得費			42,000	42,000
支出合計	270,918,265	115,285,334	25,188,275	411,391,874
法人税・住民税・事業税			161,500	161,500
当期資金収支差額	272,835	965,131	△85,959	1,152,007
前期末支払資金残高	32,671,381	40,334,329	3,426,226	76,431,936
当期末支払資金残高	32,944,216	41,299,460	3,340,267	77,583,943

貸借対照表

(単位:円)

勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
資産の部		負債の部	
流動資産	96,861,511	流動負債	28,702,326
現金	484,172	未払金	17,534,668
預貯金	70,774,197	預り金	770,726
商品	1,024,097	買掛金	944,289
未収金	23,090,172	前受金	180,500
貯蔵品	206,351	賞与引当金	9,272,143
前払金	1,282,522	固定負債	124,375,940
固定資産	655,739,946	退職給付引当金	124,375,940
基本財産	164,169,662	負債の部合計	153,078,266
基本財産特定預金	3,000,000	純資産の部	
建物	154,215,650	純資産	599,523,191
建物付属設備	6,954,012	基本金	3,000,000
その他固定資産	491,570,284	基本金	3,000,000
車両運搬具	3,042,155	基金	337,397,111
器具及び備品	1,975,928	福祉基金	241,502,117
電話加入権	150,584	菊地久治勉学奨励基金	95,894,994
投資有価証券	139,679,070	国庫補助金等特別積立金	1,093,750
退職共済預け金	104,503,930	国庫補助金等特別積立金	1,093,750
長期貸付金	6,184,518	その他の積立金	38,447,000
備品購入積立預金	4,743,000	備品購入積立金	4,743,000
自動車購入積立預金	1,000,000	自動車購入積立金	1,000,000
修繕費積立預金	13,208,000	修繕費積立金	13,208,000
福祉基金積立預金	101,755,447	善意銀行預金	5,500,000
善意銀行預金	5,500,000	嘱託職員等退職金積立金	3,996,000
嘱託職員退職金積立預金	3,996,000	在宅福祉積立金	10,000,000
在宅福祉積立預金	10,000,000	次期繰越活動収支差額	219,585,330
菊地久治勉学奨励積立金	95,811,652	純資産の部合計	599,523,191
資産の部合計	752,601,457	負債及び純資産の部合計	752,601,457

財産目録

(単位:円)

資産・負債の内訳	金額
I 資産の部	
流動資産	
現金	484,172
預貯金	70,774,197
商品	1,024,097
未収金	23,090,172
前払金	1,282,522
貯蔵品	206,351
流動資産合計	96,861,511
固定資産	
基本財産	164,169,662
基本財産特定預金	3,000,000
建物	154,215,650
千葉県佐倉市海隣寺町87番地 所在の鉄筋コンクリート造陸屋根5階建社会福祉センター1棟 2,077.15㎡	
建物付属設備	6,954,012
その他の固定資産	491,570,284
車両運搬具	3,042,155
器具及び備品	1,975,928
権利	150,584
投資有価証券	139,679,070
長期貸付金	6,184,518
退職共済預け金	104,503,930
備品購入積立預金	4,743,000
自動車購入積立預金	1,000,000
修繕費積立預金	13,208,000
在宅福祉積立金	10,000,000
福祉基金積立預金	101,755,447
菊地久治基金	95,811,652
善意銀行預金	5,500,000
嘱託職員退職金積立預金	3,996,000
固定資産合計	655,739,946
資産合計	752,601,457
II 負債の部	
流動負債	
未払金	17,534,668
預り金	770,726
買掛金	944,289
前受金	180,500
賞与引当金	9,272,143
流動負債合計	28,702,326
固定負債	
退職給付引当金	124,375,940
固定負債合計	124,375,940
負債合計	153,078,266
差引純資産	599,523,191

市と連携し、住民組織との研修会を開き、小地域福祉活動の推進の観点から防災活動への支援に取り組んだ。また、職員を対象に災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を行い、さまざまな新

概要
経常活動の部の収入では、昨年度の大口寄付を除いた一一般寄附、補助金、委託金が減少する一方、指定管理事業や介護保険事業などの公益事業や収益事業から一般会計への繰入れが約1,200万円あったため、昨年度の大口寄付を除いた実質は対前年比約4%の減に留まった。支出では、貸付事業の増加はあったもの

爽やかに、笑



テオ印刷

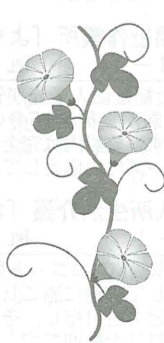
佐倉市錦木町1137-4
☎ 043(484)0321(代)
http://www.teoh.co.jp

快適・安心・安全をお届けします
ジャスコ&旬鮮館と32の専門店



レイクピアウスイ

京成臼井駅前
〒285-0837
佐倉市王子台1-23 TEL 043-461-1871



平成23年度から助成金の交付規定が変わります

佐倉市の補助金と共同募金の配分金を財源として、登録ボランティアを対象に実施している助成金を、平成23年度から従来のグループ運営費への助成から活動費を対象とした助成へと、交付の内容を大きく変えていきます。

平成18年度からボランティアセンター運営委員会と協力して、検討を重ね、来年度実施の運びとなりました。

今回の改正により、従来自主的なボランティア活動に取り組みグループの運営を広く支援していたも

のから、ボランティアの活動がより活発になり、①共同募金などによる市民からの支援が、ボランティアグループに届けられ、人と人が支えあい安心でき、生活しやすい地域づくりに還元されていく仕組みが構築され、②市民が地域のボランティア活動を支援していることが実感できる助成金を交付の目的としています。

この改正で、交付内容や条件、対象となる団体数などが変わってきますが、ボランティアセンターはこれまでのようなコーディネーターによる相談業務、情報提供などの支援をより一層充実したものにしていきます。ご理解くださいますようお願いいたします。



平成22年度の地区社協会長です。よろしくお願いします。(敬称略)

地区社協名	会長名
佐倉東部地区	大木 律子
佐倉西部地区	谷田部 満
内郷地区	櫻井 肇
根郷地区	稲村 多恵子
弥富地区	池澤 利一
和田地区	戸村 庄治
志津地区	蜂谷 淳子
白井地区	左奈田 雄一
千代田地区	森田 尚武
志津南地区	古島 弘
ユーカーが丘地区	平野 協治
西志津地区	高橋 宗夫
白井東地区	石垣 喜四郎
王子台地区	津田 和

平成22年5月1日現在

佐倉市社会福祉協議会役員・評議員名簿

【理事】 (敬称略)

No	氏名	選出区分
1	岩崎 香	学識経験者
2	成瀬 匡央	"
3	長澤 正昭	行政福祉関係代表
4	高石惣一郎	自治会・町内会・区代表
5	宇田川光三	"
6	河田ひろみ	社会福祉施設協議会代表
7	伊藤 澄子	障がい者団体代表
8	谷田部 満	地区社会福祉協議会会長
9	戸村 庄治	"
10	蜂谷 淳子	"
11	左奈田雄一	"
12	森田 尚武	"
13	松崎裕美子	ボランティア連絡協議会代表
14	中村 方	民生委員・児童委員協議会代表

【監事】

No	氏名	備考
1	五十嵐玲彦	会員(税理士)
2	錦織 盛益	会員(学識経験者)

(任期：平成22年7月10日～平成24年7月9日)

【評議員】

No	氏名	選出区分
1	新谷 俊文	学識経験者
2	小林 右治	議 会
3	石渡 孝	行政機関
4	高崎 正志	"
5	木原 新二	金融機関
6	湯本 三男	校長会
7	増田 正志	高齢者クラブ連合会
8	伊藤 泰彦	自治会・町内会・区
9	関根 直也	社会福祉施設協議会代表
10	遠藤 昶夫	障がい者団体
11	高橋 義和	商工会議所
12	大栗 孝広	青少年相談員連絡協議会
13	夏海 剛	青年会議所
14	大木 律子	地区社会福祉協議会会長
15	櫻井 肇	"
16	稲村多恵子	"
17	池澤 利一	"
18	古島 弘	"
19	平野 協治	"
20	高橋 宗夫	"
21	石垣喜四郎	"
22	津田 和	"
23	渡辺 聡子	特定非営利活動法人
24	木村登志子	日赤奉仕団
25	金杉 眞次	農業協同組合
26	村上 英祥	保護司会
27	斎藤 正志	ボーイスカウト・ガールスカウト
28	池 克志	保健医療機関
29	寺田 純子	ボランティア連絡協議会
30	高岡 良子	民生委員・児童委員協議会
31	椎名 俊治	ライオンズクラブ
32	坪井 尚也	ロータリークラブ

(任期：平成22年6月10日～平成24年6月9日)



城下町佐倉の初夏を彩る「菖蒲まつり」が6月12日・13日城址公園で行われまし。開催が危ぶまれた年もありましたが、地元有志の熱い思いが周囲を動かし存続することができました。今年も、田町有志菖蒲会、佐倉城下町商店会、佐倉西部地区社協が準備会を開き、めでたく開催の運びとなりました。

初夏の風物詩「菖蒲まつり」に参加

佐倉西部地区社会福祉協議会



を取り囲むように遊歩道が巡らされ、ゆつくり歩いては足を止めて写真を撮る人、スケッチに興じるグループなど、多くの方が自然の恵みを感じのどかなひとときを楽しんでいました。木陰のテントの中では、琴の生演奏が行われ、雅やかな調べが響き渡り、まつりの雰囲気を一層盛り上げていました。別のテントでは、茶



花に誘われて集まる人々に、福祉活動の一端を知っていたかどうかと、当地区社協は交流事業部を中心に福祉委員多数が参加し、模擬店でソフトドリンク、城下町手拭い、地元産の朝獲りトマトやきゅうりを販売し喜ばれました。更に城址公園ガイドボランティアの協力を得て、大好評の、城址公園周辺の史跡や記念樹木などの解説をしていただきました。また、歴史ある佐倉のまちをより多くの人に訪れて



道師匠の方々の野点が催され、赤い毛氈を敷いたベンチでお茶を味わうことができました。ともに和服姿の女性が美しく日本の文化の奥ゆかしさを引き立てていました。

二日間にわたり好天に恵まれ、花もちようど見頃で素晴らしい菖蒲まつりとなりました。

敬老会のご案内

ご長寿をお祝いする敬老会(つどい、フェスタ)を、地域ごとに開催いたします。年齢が75歳以上(昭和10年12月31日以前生まれ)の方が対象となります。

開催日および会場は左表のとおりです。開催時間等の詳細につきましては、各地区社協から招待状をお届け致しますのでご確認ください。問合せ 佐倉市社会福祉協議会まちづくり推進班

TEL(484)6033

Table with 6 columns: 番号, 地区名, 開催日, 曜日, 会場, 問合せ. Lists various events across different districts like 志津南, 佐倉東部, etc.

福祉総合相談所

【相談場所】

- 社会福祉センター2階 TEL(484)6199
●西部地域福祉センター2階 TEL(463)4433
●南部地域福祉センター1階 TEL(483)7211
●心配ごと相談(民生・児童委員)
●法律相談(弁護士)

【相談場所・日時】

- 社会福祉協議会事務局又はボランティアセンター
●介護生活相談 TEL(484)6196
●貸付相談 TEL(484)6200
●ボランティア相談 TEL(484)6198

【問合せ先】

相談援助班 TEL(484)0698

宮崎県口蹄疫被害 義援金にご協力を

宮崎県の口蹄疫により被害を受けている畜産農家への支援を目的に義援金を募集しています。

期間 7月26日(月)まで
千葉県共同募金会佐倉市支会
(佐倉市社会福祉協議会)窓口へ又はゆうちょ銀行からの振込み
口座番号 01740-9-69998
口座名 社会福祉法人 宮崎県共同募金会
※問合せ TEL 043(484)6200

おいでください 施設のお祭りへ

◆はちす苑「納涼祭」

- ・日時 7月25日(日) 17:00~
・場所 はちす苑 千田ホール・はちすガーデン
・内容 大利根太鼓・盆踊り・スイカ割り・花火大会・模擬店(カキ氷、やきとり等)
※内容変更の可能性あり
・問合せ TEL(483)4165

◆志津ユーカリ苑「納涼祭」

- ・日時 8月22日(日) 17:30~
・場所 志津ユーカリ苑
・内容 盆踊り・模擬店等
・問合せ TEL(463)2944

◆オリオンハウス「夏の販売会」

- ・日時 8月28日(土)、29日(日) 10:00~16:00
・場所 イオン八千代緑が丘店 アゼリア広場隣り
※コツコツと創った製品(陶芸品・染スカーフ・手芸品など)を販売します。
・問合せ TEL(488)0441

◆ケアハウスくつろぎの里「納涼祭」

- ・日時 8月29日(日) 15:00~
・内容 催し物・食事会(18:30終了)
(※22日に変更の可能性あり)
参加希望・詳細についてはお電話でお問い合わせください。
・問合せ TEL(462)2941

◆社会福祉法人愛光「秋祭り」

- ・日時 10月2日(土) 12:00~15:30
・場所 愛光駐車場
・内容 アトラクション・模擬店・バザー等
・問合せ TEL(484)6391

寄附者ご芳名

(平成22年4月16日~(敬称略)平成22年6月15日)

Table with 2 columns: 寄附者氏名・団体, 金額(円). Lists donors like 有限会社ハチヤプラザ, 佐倉楽友協会, etc.

ありがとうございました。福祉事業に活用させていただきます。

善意銀行預託・払出し

- 【指定金銭預託】
日暮幸雄(2回) 一三、三二〇円
【金銭払出】
(佐倉西部地区社会福祉協議会へ)
帰宅旅費 7件 三、三〇〇円
【小口貸付】 40件 一、九二〇、〇〇〇円
【物品預託】
小川園 新茶九五〇g
篠原知恵子 歩行器1台
社会福祉法人白州会 ポータブルトイレ3台
赤羽喜義 湯呑み20個

広報委員交代

V連から選出された左奈田雄一さんがご都合で退任されました。後任に同じV連から長谷久美子さんが就任しました。今まで編集に携わってくださった左奈田雄一さんには、心より感謝申し上げます。

編集後記

講習で「障がい者」という言葉は、「不利を被っている方」とそれを妨げる「障壁(バリア)」の関係によって初めて生ずるもの、と伺った。社会だけでなく個人でバリアを軽減できるのはなんだろうか?と自分に問う。身近で、個人の力でバリアを軽減出来るのは理解すること。簡単に思えるが第一歩だと思います。皆さんもまずは知ることから始めてみませんか。「心のバリアフリー」バリアを除く近道です。(H・S)